

キーワード：

#Nexis GC-2060 #Brevis GC-2050 #Nexis GC-2030 #ガス分析

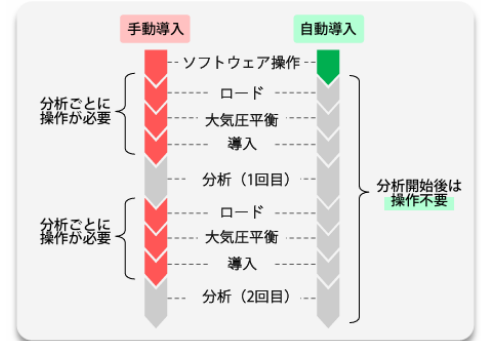
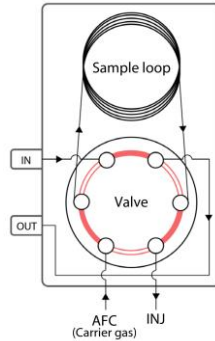
オートガスインジェクタ GI-30、ガス専用スプリッタ SPI

オートガスインジェクタ GI-30は、ガス分析の自動化を支援するシンプルなガスサンプル注入装置です。サンプルの自動導入機能だけでなく、室温変動やサンプル経路への水分の吸着を防ぐ機構により、信頼性の高いデータの取得に貢献します。

ガス専用スプリッタ SPIは、大気の漏れ込み低減・サンプルの吸着抑制を実現する設計によって、幅広い測定対象成分の定量精度向上に貢献します。

GI-30+SPIの特長

- 自動サンプリング
- 高い気密性
- 低デッドボリューム



システム構成例

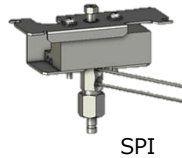
① シングルタワー (ガスタイトシリンジ対応)



SPL



② シングルタワー (自動ガス分析特化)



SPI



③ ハイブリッドタワー (液体/気体両対応)

* AOC-20/30に対応



④ デュアルタワー (2ライン分析対応)

 * GC-2060のみ対応
 * VB-30-GSと組み合わせ不可


⑤ シングルタワー+VB-30-GS (複数サンプル分析)



No	試料気化室例	検出器例	アプリケーション例
①	SPL or WBI or SINJ or MMI *1	FID or TCD	水素燃料中の微量一酸化炭素分析
②	SPI	GCMS or BID or FPD or SCD	Liイオン電池 内部発生ガス分析 *2
③	SPL or WBI or SINJ or MMI *1	FID or TCD	溶液中の溶存ガス分析
④	2種類 (異なる試料気化室可)	2種類	低級炭化水素+無機ガス 一斉分析
⑤	SUSパックドカラム直結	FID or TCD	無機ガス中の不純物分析

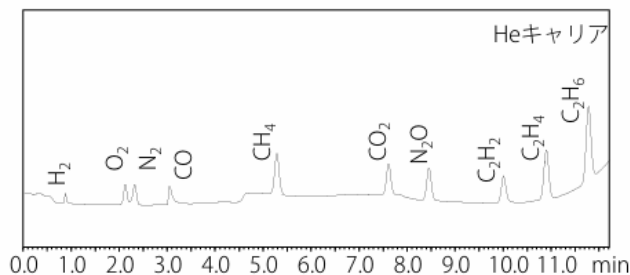
*1 SPI以外の試料気化室は、ガス分析 (GI-30 or ガスタイトシリンジ) と液体分析 (AOC) に両対応出来ます。クロスコンタミネーションが分析に影響する場合は試料気化室を分ける必要があります。

*2 Liイオン電池の内部発生ガスをサンプリングする専用のツールがあります。

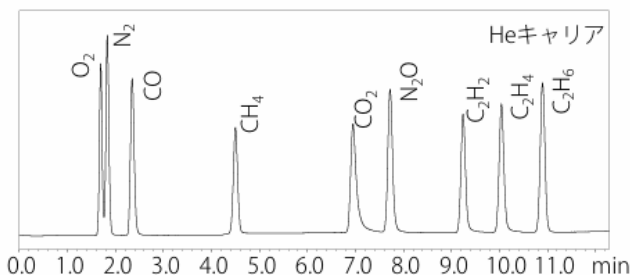
GC/GCMSでの分析例

多くのアプリケーションにおいて、1本のカラムで良好なピーク分離を実現するためには長い分析時間が必要になります。GI-30+SPIをGCMSと組み合わせることで、完全分離が実現出来ていなくても異なるm/zを持つ化合物を再現性高く検出できます。GI-30とSPIによって、吸着性のあるサンプルについても安定した分析が可能です。

ライン1 (SPI/BID)



ライン2 (SPL/TCD)



無機ガス/低級炭化水素の分析結果 (BID/STCD)

GI-30 ご使用時の確認事項

サンプルライン数

標準構成では1つです。3方バルブ（オプション）を追加することで2ラインに拡張でき、標準ガス分析の際に配管を繋ぎ変える必要がなくなります。VB-30-GS（オプション）を追加することで、6ラインへの拡張が可能です。
※デュアルタワーにサンプルを振り分けることは出来ません。

サンプル形態

加圧サンプル（最高導入圧力:100 kPa）の場合、標準構成の大気圧平衡バルブによってそのまま分析可能です。ガスバッグやシステムからの発生ガスなど大気圧に近いサンプルの場合、ポンプユニット（オプション）によってサンプリングを行います。サンプル量は50mL以上を推奨しますが、分析対象に酸素・窒素が含まれず、かつ高い定量精度が不要な場合は50 mL未満のサンプル量でも分析可能です。

サンプル種類・濃度

微量（シングルppm程度）の酸素・窒素が分析対象の場合、バルブパーズユニット（オプション）によって大気の漏れ込みを低減出来ます。ガスバッグとGI-30の接続に関しては専用接続キット（オプション）の手配を推奨します。カラム・検出器に導入できない成分がサンプル中に含まれる場合、特注のバルブシステムによってその成分を系外に追い出す必要があるため、GI-30では対応出来ません。室温で気化しないサンプルはGI-30では対応出来ません。
* GI-30の加熱機能はサンプル気化ではなく分析再現性向上を目的としています

GC/GCMSについて

GI-30及びSPIが対応可能な機種/ワークステーションは以下の通りです。

- GC-2060、GC-2050、GC-2030
- GCMS-QP2050、GCMS-QP2020 NX、GCMS-TQ8040 NX、GCMS-TQ8050 NX
- LabSolutions GC、LabSolutions GCMS

株式会社 島津製作所

分析計測事業部

604-8511 京都市中京区西ノ京桑原町1

製品情報 価格お問合せ



東京支社 (官公庁担当) (03) 3219-5631
(大学担当) (03) 3219-5616
(会社担当) (03) 3219-5622
関西支社 (06) 4797-7230
札幌支店 (011) 700-6605
東北支店 (022) 221-6231
郡山営業所 (024) 939-3790

つくば支店 (官公庁・大学担当) (029) 851-8511
(会社担当) (029) 851-8515
北関東支店 (官公庁・大学担当) (048) 646-0095
(会社担当) (048) 646-0081
横浜支店 (官公庁・大学担当) (045) 311-4106
(会社担当) (045) 311-4615
静岡支店 (054) 285-0124

名古屋支店 (官公庁・大学担当) (052) 565-7521
(会社担当) (052) 565-7531
京都支店 (官公庁・大学担当) (075) 823-1604
(会社担当) (075) 823-1603
神戸支店 (078) 331-9665
岡山営業所 (086) 221-2511
四国支店 (087) 823-6623

広島支店 (082) 236-9652
九州支店 (官公庁・大学担当) (092) 283-3332
(会社担当) (092) 283-3334

島津コールセンター ☎ 0120-131691
(操作・分析に関する相談窓口) IP電話等: (075) 813-1691